



学校だより

上小川



上小川小HP

大子町立上小川小学校

久慈郡大子町頃藤5017-2

TEL 74-0029、FAX 74-3655

文責 校長 長山 芳子

<https://www.daigo.ed.jp/page/dir000003.html>

800本の花の苗の定植



一人一人の力を結集

上小は、自分たちの手で

～全校愛校作業を実施～

6月11日(火)のチャレンジタイムに全校生徒で正門前花壇(通称70m花壇)の花壇整備をしました。

先週4・5年生が春の花を抜くなど花壇の整理を行い、今週初めに教頭が整地しました。当日は縦割り班で6年生が準備、指導のもと全校児童で800本近くのサルビア・マリーゴールド・コキアを定植しました。この花壇は、以前PTA奉仕作業で、「学校に花を植えて、美しい環境の中で、子どもたちが育ってほしい」という思いで、保護者の手で造られたと聞いています。また、今回のサルビア・マリーゴールドは、本校に時々来校される柳岡茂喜さんが、「学校を花で元気にしてください。」と600ポットも寄贈してくださいました。そして、これらの思いを受け取った児童たちが「自分たちの学校は自分たちの手できれいにしよう。」とがんばりました。特に、6年生は、全校で定植が終わった後も、道具をきれいに洗って片付けたり、たっぷり水を与えたり、最後まで「よい花壇にしよう」と働いていました。お近くにお越しの際は、地域の方と上小が誇る70m花壇の花々をご覧ください。



片付も6年生の手で



マリーゴールド300本



サルビア300本



コキア200本



準備は6年生の手で

プログラミングに挑戦

～中学校の先生に教わって、学んだよ～

6月12日(水)南中学校の石井好一先生をお招きして、3・4年生が「ボルト」を使ったプログラミング学習を行いました。プログラミングとは「スタートからゴールに行くための道筋や攻略方法を考えて、コンピュータに命令してゴールまで行かせること」です。

学習場所の体育館で石井先生にお会いすると、「ぼくは、〇〇〇〇です。お兄ちゃんの中〇の□□です。」と挨拶するなど、中学校の先生に親しみをもち、これから始まる学習に期待感が高まっている様子でした。

学習が始まると一言も逃さずに聞こうと、石井先生の話に真剣な表情で聞き入っていました。その後、クロームブックの操作もスムーズに進み、ボルト(球体)とタブレットを接続させ、指令を送りながら、自分の手で、ボルトを自在に動かす楽しみを実感しました。中には、タブレットとボルトの接続がうまくいかずに動かせない児童もいました。「〇〇さんと一緒にやってみては？」と促すと、「いや、自分のタブレットでやる!」と試行錯誤しながら挑戦する様子も見られました。今回学んだことを大切に、コンピュータを活用する楽しさを感じながら目的(自分の設定したゴール)に向かって、手順を考え、試行錯誤しながら挑戦する実行力を身に付けさせていきます。



石井先生の話真剣に聞く



ボルト(球体)を自在に動かす

結果から、気をつけることは…



「ハンカチありますか」「爪はどうですか」

健康な身体づくりに向けて、気付き・考え・実行

～児童保健委員会「清潔調べをとめて」～

本校には、4つの委員会が設置されており、毎月第一月曜日は、委員会活動が実施されます。その中で、保健・給食委員会では、健康な生活を送るためには、身だしなみと生活習慣を身につけることが大切と考え、「清潔検査」を強化しようという話になりました。そこで、子どもたちがアイデアを出し、以下の活動を行うことにしました。

- ・前日清潔検査の予告をして意識を高める。
- ・当日、委員が教室を訪問し、清潔検査を行う。
- ・検査結果に応じたアドバイスをを行う。

健康な生活というみんなの幸せのため、「気付き・考え・実行」する児童の姿が素晴らしいです。ご家庭でも清潔検査を一つのきっかけとして健康な生活について話題にしてください。

6月14日(金)は待ちに待った1～4年生の遠足です。
持ち物を確認して、前日はよく寝て、みんなで楽しい遠足にしましょう。



シブクセンター(日立市公式HPより)